

「令和8年度えにわ多文化共生フェスタ開催業務委託」
公募型プロポーザル審査要領

1. 趣旨

この要領は、「令和8年度えにわ多文化共生フェスタ開催業務委託」における受託候補者を選定するためのプロポーザル審査方法について定めることを目的とする。

2. 選定方法

本プロポーザルによる受託候補者を選定するため、「令和8年度えにわ多文化共生フェスタ開催業務委託公募型プロポーザル事業者選定審査委員会（以下「選定委員会」という。）」を設置する。

(1) 選定委員

選定委員は、令和8年度えにわ多文化共生フェスタ開催業務委託公募型プロポーザル事業者選定審査委員会設置要綱の定めるところによる。

(2) プレゼンテーション審査

ア. 評価基準の各項目について事業者を評価し、選定委員会の合議によって順位付けを行う。

イ. 各委員の得点の合計点数が最も高い事業者を受託候補者として選定する。上位者の合計点数が同点となった場合は、委員の多数決により決定する。

ウ. 評価点は、配点設定をした評価項目ごとに評点するものとする。

(3) 評価基準

プレゼンテーション審査の評価基準は、別表に定める。

(4) 留意事項

ア. 参加事業者数または提案辞退等により、審査対象事業者が1者のみとなった場合でも、プレゼンテーションは実施する。

イ. プレゼンテーション審査において、全審査委員の評価点合計の平均点が60点未満となる場合は、受託候補者として選定しない。

ウ. 各審査員の小項目の合計点で0点の評価項目がないこと。

エ. 審査結果に関する異議は一切受け付けない。

3. プレゼンテーション

(1) プレゼンテーションは、令和8年6月30日（火）に実施する。参加事業者には別途詳細な日時・場所等を通知する。

(2) プレゼンテーションの持ち時間は1者あたり15分以内、質疑応答15分程度とする。

※スライド等を使用する場合は、パソコンを持参すること。

4. 失格事項

- (1) 提出期限を過ぎて提出された場合
- (2) 見積金額（税込）が提案上限額を上回っている場合
- (3) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (4) 審査の公平性を害する行為があった場合
- (5) 「令和8年度えにわ多文化共生フェスタ開催業務委託」公募型プロポーザル実施要領3に示す応募要件を満たしていない場合
- (6) その他選定委員会が不適格と認めた場合

5. 選定結果通知

- (1) 選定結果は、全参加者へ郵送で通知する。
- (2) 審査内容及び選定理由を恵庭市公式ホームページで公開する。

6. その他

この要領に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、その都度協議の上、決定する。

附 則

この要領は、令和8年6月5日から実施する。

**「令和8年度えにわ多文化共生フェスタ開催業務委託」
プレゼンテーション審査 評価基準**

区分及び評価の視点		配点
1. 全体計画（15点）		
提案内容は開催目的を理解し、達成するための提案となっているか。		10
事業計画、スケジュールは適切であるか。 また、業務を円滑に遂行するための実績とノウハウを有しているか。		5
2. 企画内容（55点）		
①オープニングセレモニー	イベントのオープニングにふさわしい、来場者の期待を高めるような内容となっているか。	10
②世界の文化紹介・交流ブース	各国の文化、歴史、観光地などを紹介するブースの設置支援、連絡調整が十分にできる内容となっているか。	10
③文化紹介・ステージ企画	出展者のPR及び出展者の思いや多文化共生について来場者に発信できる内容となっているか。	10
④世界のパフォーマンス	各国の音楽、ダンス、伝統芸能について紹介し、来場者が楽しめる内容となっているか。	10
⑤多国籍フードフェス	多文化への関心を高める導入としての役割を果たしているか。	5
⑥子ども向けプログラム	将来の多文化共生意識の醸成を目的とし、未就学児から小学生までの子どもが楽しめる内容となっているか。	5
⑦スタンプラリー	来場者の回遊性の向上及び滞留時間増加を促すような内容となっているか。	5
3. 事業周知に向けた取り組み（10点）		
ポスター及びチラシは訴求力のあるデザインであり、広報手段は適切かつ効果的か。		10
4. 実施体制等（10点）		
事業の実施にあたり、適切な実施体制が整えられ、責任の所在が明確になっているか。また、危機管理・安全対策に具体策を講じており、事故防止・事故対応等が明確であるか。		10
5. 追加提案等（10点）		
仕様書に定めがない事項もしくは仕様書と異なる事項について、業務の目的を達成するために効果が期待できる独自の取り組みがあるか。また、その内容は効果的か。		10
合 計		100

配点表

配点	非常に優秀	優秀	標準	やや劣る	劣る
10点配点	10	8	6	4	2
5点配点	5	4	3	2	1

1. 評価得点の合計を1委員につき100点満点として採点し、各委員の評価得点の合計が最も高い1者を受託候補者として選定する。
2. 小項目について未記載と判断した場合は0点とする。
3. 参加事業者が1者のみの場合でもプロポーザルを実施し、全審査委員の評価点合計の平均点が60点未満となる場合は、受託候補者として選定しない。

**「令和8年度えにわ多文化共生フェスタ開催業務委託」
プレゼンテーション審査 採点表**

区分及び評価の視点		配点	採点
1. 全体計画（15点）			
提案内容は開催目的を理解し、達成するための提案となっているか。		10	
事業計画、スケジュールは適切であるか。 また、業務を円滑に遂行するための実績とノウハウを有しているか。		5	
2. 企画内容（55点）			
①オープニングセレモニー	イベントのオープニングにふさわしい、来場者の期待を高めるような内容となっているか。	10	
②世界の文化紹介・交流ブース	各国の文化、歴史、観光地などを紹介するブースの設置支援、連絡調整が十分にできる内容となっているか。	10	
③文化紹介・ステージ企画	出展者のPR及び出展者の思いや多文化共生について来場者に発信できる内容となっているか。	10	
④世界のパフォーマンス	各国の音楽、ダンス、伝統芸能について紹介し、来場者が楽しめる内容となっているか。	10	
⑤多国籍フードフェス	多文化への関心を高める導入としての役割を果たしているか。	5	
⑥子ども向けプログラム	将来の多文化共生意識の醸成を目的とし、未就学児から小学生までの子どもが楽しめる内容となっているか。	5	
⑦スタンプラリー	来場者の回遊性の向上及び滞留時間増加を促すような内容となっているか。	5	
3. 事業周知に向けた取り組み（10点）			
ポスター及びチラシは訴求力のあるデザインであり、広報手段は適切かつ効果的か。		10	
4. 実施体制等（10点）			
事業の実施にあたり、適切な実施体制が整えられ、責任の所在が明確になっているか。また、危機管理・安全対策に具体策を講じており、事故防止・事故対応等が明確であるか。		10	
5. 追加提案等（10点）			
仕様書に定めがない事項もしくは仕様書と異なる事項について、業務の目的を達成するために効果が期待できる独自の取り組みがあるか。また、その内容は効果的か。		10	
合 計		100	

配点表

配点	非常に優秀	優秀	標準	やや劣る	劣る
10点配点	10	8	6	4	2
5点配点	5	4	3	2	1

1. 評価得点の合計を1委員につき100点満点として採点し、各委員の評価得点の合計が最も高い1者を受託候補者として選定する。
2. 小項目について未記載と判断した場合は0点とする。
3. 参加事業者が1者のみの場合でもプロポーザルを実施し、全審査委員の評価点合計の平均点が60点未満となる場合は、受託候補者として選定しない。